



平成 16 年 4 月 14 日 実施

神奈川県高等学校教科研究会数学部会編



## 数 学 学 力 テ ス ト

(時間 50 分)

(無断転載を禁じます)

第	学年	組	番	氏 名
---	----	---	---	--------

### 注 意 事 項

- 問題用紙と解答用紙はこの冊子にはさんであります。
- SII  $\alpha$  または SII  $\beta$  のうち、学校で指定されたいずれか一方を解答して下さい。

• SII  $\alpha$  は、1 頁～5 頁に印刷してあります。  
[ $\alpha - 1$ ] から [ $\alpha - 10$ ] までの 10 群のうちから、学校で指定された 4 群を解答して下さい。

• SII  $\beta$  は、6 頁～9 頁に印刷してあります。  
[ $\beta - 1$ ] を解答し、さらに [ $\beta - 1$ ] から [ $\beta - 8$ ] までの 8 群のうちから学校で指定された 2 群を解答して下さい。
- 解答はすべて SII  $\alpha$ 、SII  $\beta$  専用の解答用紙に記入して下さい。  
なお、SII  $\beta$  を解答する場合は、指定された 2 群の番号を、下欄および解答用紙の選択番号欄に番号順に記入して下さい。

(SII  $\beta$  の選択番号 →)     $\beta - \boxed{\phantom{00}}$ ,     $\beta - \boxed{\phantom{00}}$
- 解答用紙の記入する欄を間違えないように注意して下さい。

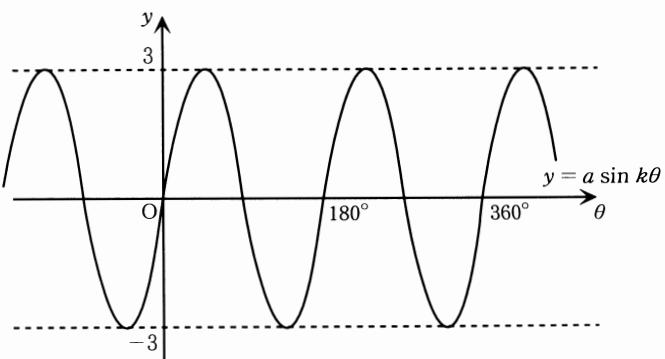
# S II α 学 力 テ ス ト

## [α - 1] (図形と方程式)

- (1)  $x$  軸に関して点  $P(2, -3)$  と対称な点  $Q$  の座標を求めよ。
- (2) 2 点  $A(-3, 5)$ ,  $B(1, 7)$  を結ぶ線分  $AB$  の中点の座標を求めよ。
- (3) 2 点  $(1, 2)$ ,  $(-2, -1)$  を通る直線の方程式を求めよ。
- (4) 中心が  $(2, -2)$  で、点  $(-1, -1)$  を通る円の方程式を求めよ。
- (5) 円  $x^2 + y^2 = 5$  上の点  $(1, 2)$  における接線の方程式を求めよ。

## [α - 2] (三角関数)

- (1)  $\sin(-30^\circ)$  の値を求めよ。
- (2)  $\theta$  を第 4 象限の角とする。 $\cos \theta = \frac{3}{5}$  のとき、 $\tan \theta$  の値を求めよ。
- (3)  $\sin(90^\circ - \theta) - \cos(-\theta)$  を簡単にせよ。
- (4)  $0^\circ \leq \theta < 360^\circ$  のとき、方程式  $\sin \theta = -\frac{1}{\sqrt{2}}$  を解け。
- (5) 下図は関数  $y = a \sin k\theta$  のグラフである。定数  $a$ ,  $k$  の値を求めよ。  
ただし、 $a > 0$ ,  $k > 0$  とする。



[ $\alpha - 3$ ] 指数関数・対数関数

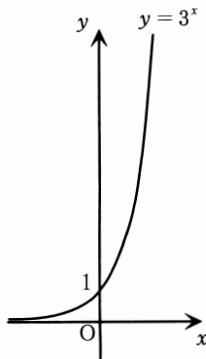
(1)  $5^{-\frac{1}{3}} \times 5^{\frac{4}{3}}$  を計算せよ。

(2)  $\log_2 6 - \log_2 24$  を計算せよ。

(3) 右図は、関数  $y = 3^x$  のグラフである。 $x$  の値の範囲が  $-2 \leq x \leq 1$  のとき、 $y$  のとりうる値の範囲は  $a \leq y \leq b$  であるという。定数  $a, b$  の値を求めよ。

(4) 方程式  $\log_5(x+2) = 2$  を解け。

(5)  $\log_{10} 300$  の値を求めよ。ただし、 $\log_{10} 3 = 0.4771$  とする。



[ $\alpha - 4$ ] 微分・積分

(1) 関数  $y = x^3 - x^2 + 3x - 3$  を微分せよ。

(2) 定積分  $\int_1^2 (3x^2 + 2x) dx$  の値を求めよ。

(3) 条件  $f'(x) = 3x^2 - 4x + 5$ ,  $f(1) = 7$  を満たす関数  $f(x)$  を求めよ。

(4) 放物線  $y = x^2 - 2x$  上の点  $(3, 3)$  における接線の傾きを求めよ。

(5) 等式  $\int_0^a (x-2) dx = 0$  を満たす定数  $a$  の値を求めよ。

[ $\alpha - 5$ ] 数と式

- (1)  $(x-3-y)(x-y)$  を展開せよ。
- (2)  $3x^2+17x+10$  を因数分解せよ。
- (3)  $\frac{1}{\sqrt{5}-2}$  の分母を有理化せよ。
- (4) 整式  $2x^3-3x^2+5$  を整式  $x-1$  で割ったときの商と余りを求めよ。
- (5) 等式  $|x+2| = 4$  を満たす実数  $x$  の値を求めよ。

[ $\alpha - 6$ ] 数列

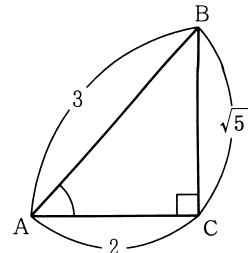
- (1) 等差数列  $1, 5, 9, 13, \dots$ において、第20項を求めよ。
- (2) 等比数列  $-27, 18, -12, 8, \dots$ において、公比を求めよ。
- (3) 第  $n$  項が  $a_n = 2n+3$  の式で表される等差数列  $\{a_n\}$  の初項と、公差を求めよ。
- (4) 数列  $\{a_n\}$  の初項から第  $n$  項までの和が  $S_n = n^2$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) となるとき、一般項  $a_n$  を求めよ。
- (5)  $\sum_{k=1}^5 4k$  を求めよ。

[ $\alpha - 7$ ] 2次関数

- (1) 放物線  $y = -3(x+2)^2+5$  の頂点の座標を求めよ。
- (2) 2次関数  $y = 2x^2-3x+c$ において、 $x=2$  のとき、 $y$  の値が 7 となる。このとき、定数  $c$  の値を求めよ。
- (3) 2次関数  $y = x^2-8x+7$  のグラフと  $x$  軸の共有点の  $x$  座標を求めよ。
- (4) 2次関数  $y = x^2+2x+k$  が最小値 3 をとるように、定数  $k$  の値を定めよ。
- (5) 2次不等式  $x^2-5x+6 > 0$  を解け。

[ $\alpha - 8$ ] **図形と計量**

- (1) 右図のような,  $AB = 3$ ,  $BC = \sqrt{5}$ ,  $CA = 2$ ,  $C = 90^\circ$  の直角三角形 ABC において,  $\tan A$  の値を求めよ。

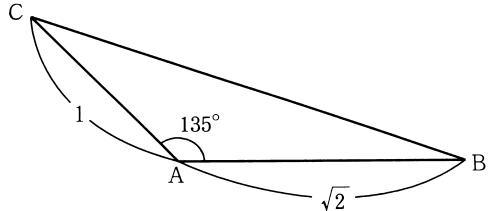


- (2)  $\tan 30^\circ \times \cos 150^\circ$  の値を求めよ。

- (3)  $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$  のとき, 等式  $\cos \theta = -\frac{1}{2}$  を満たす  $\theta$  の値を求めよ。

- (4)  $90^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$  で,  $\sin \theta = \frac{2}{3}$  のとき,  $\cos \theta$  の値を求めよ。

- (5) 右図のような,  $AB = \sqrt{2}$ ,  $AC = 1$ ,  $\angle A = 135^\circ$  の  $\triangle ABC$  において, 辺 BC の長さを求めよ。



[ $\alpha - 9$ ] **個数の処理**

- (1) 6 個の文字 A, B, C, D, E, F の中から異なる 3 つの文字を選んで 1 列に並べる方法は何通りあるか。
- (2) 4 個の数字 1, 2, 3, 4 を使ってできる 3 衍<sup>けた</sup>の整数はいくつあるか。ただし, 同じ数字を繰り返し使えるものとする。
- (3) 正七角形の対角線は何本あるか。
- (4) 8 人を 5 人と 3 人の組に分ける方法は何通りあるか。
- (5) A, B, C, D, E の 5 人を円形のテーブルに着席させる方法は何通りあるか。

- (1) 1個のさいころを2回投げるとき、2回とも偶数の目が出る確率を求めよ。
- (2) 2個のさいころを同時に投げるとき、目の和が5の倍数になる確率を求めよ。
- (3) 1枚の硬貨を5回投げるとき、2回だけ表が出る確率を求めよ。
- (4) 白球6個、赤球4個入っている袋から、球を3個取り出す。白球がちょうど2個含まれる確率を求めよ。
- (5) 10本のくじの中に当たりくじが2本ある。これらのくじの中から同時に3本引くとき、少なくとも1本が当たりくじである確率を求めよ。

# S II β 学 力 テ ス ト

## β 共通問題

次の問い合わせに答えよ。

- (1)  $\theta$  を第4象限の角とする。 $\cos \theta = \frac{3}{5}$  のとき、 $\sin \theta$  の値を求めよ。
- (2)  $0^\circ \leq \theta < 360^\circ$  のとき、方程式  $\tan \theta + 1 = 0$  を解け。
- (3) 方程式  $\log_{\frac{1}{5}}(x+2) = -1$  を解け。
- (4)  $2^{50}$  は何桁の数か。ただし、 $\log_{10} 2 = 0.3010$  とする。
- (5) 関数  $f(x) = 3x^2 - 4x + 5$  の不定積分  $F(x)$  のうち、 $F(1) = 7$  を満たすものを求めよ。
- (6) 関数  $y = x^3 - 3x^2 - 9x + k$  の極小値が 3 のとき、定数  $k$  の値を求めよ。
- (7) 円  $x^2 + y^2 = 5$  上の点  $(1, 2)$  における接線の方程式を求めよ。
- (8) 円  $x^2 + y^2 = 9$  と直線  $y = x + k$  が共有点をもつとき、定数  $k$  の値の範囲を求めよ。
- (9) 方程式  $2 \times 4^x + 2^x - 1 = 0$  について、次の問い合わせに答えよ。
  - (ア)  $2^x = X$  とおくとき、 $4^x$  を  $X$  で表せ。
  - (イ) 方程式を解け。(途中経過を書け)
- (10) 関数  $y = 2x^2 - 3x - 2 \cdots ①$  のグラフについて、次の問い合わせに答えよ。
  - (ア) 点  $(2, 0)$  における接線の方程式を求めよ。
  - (イ) ① のグラフと(ア)で求めた接線、および  $y$  軸で囲まれた部分の面積を求めよ。(途中経過を書け)

**β 選択問題**

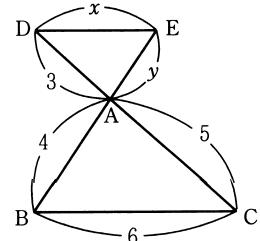
[ $\beta - 1$ ] から [ $\beta - 8$ ] までの 8 群のうち、学校で指定された 2 群を  
解答すること。

[ $\beta - 1$ ] **数と式**

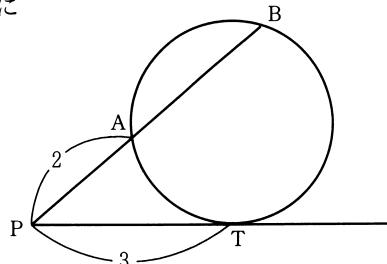
- (1)  $\frac{\sqrt{6}+2}{\sqrt{6}-2}$  の分母を有理化せよ。
- (2) 整式  $6x^3 - 5x^2 + 4x - 3$  を整式  $B$  で割ると、商が  $3x + 2$ 、余りが  $7x - 5$  である。  
整式  $B$  を求めよ。
- (3)  $3x = 2y \neq 0$  のとき、 $\frac{3x+y}{x+y}$  の値を求めよ。
- (4)  $x^2 + y^2 = 5$ ,  $xy = 2$  のとき、 $x + y$  の値を求めよ。

[ $\beta - 2$ ] **平面幾何**

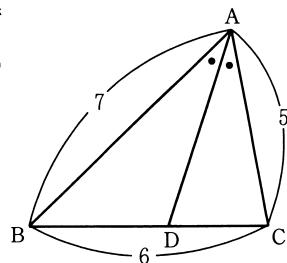
- (1) 線分  $BE$  と線分  $CD$  の交点を  $A$  とし、 $BC \parallel DE$  とする。  
 $AB = 4$ ,  $BC = 6$ ,  $CA = 5$ ,  $AD = 3$ ,  $DE = x$ ,  $EA = y$   
とする。  
このとき、 $x$ ,  $y$  の値を求めよ。



- (2) 右図において、円の弦  $AB$  の延長と円周上の点  $T$  における接線が点  $P$  で交わり、 $PA = 2$ ,  $PT = 3$  のとき、弦  $AB$  の長さを求めよ。

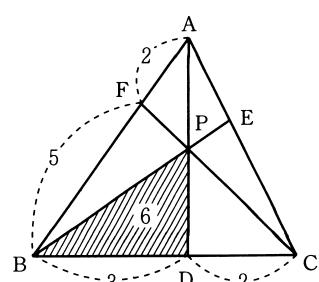


- (3) 右図の  $\triangle ABC$  において、 $AD$  は  $\angle BAC$  の二等分線である。 $AB = 7$ ,  $AC = 5$ ,  $BC = 6$  のとき、線分  $BD$  の長さを求めよ。



- (4) 右図のような  $\triangle ABC$  内に 1 点  $P$  をとり、線分  $AP$ ,  $BP$ ,  $CP$  の延長と辺  $BC$ ,  $CA$ ,  $AB$  との交点をそれぞれ  $D$ ,  $E$ ,  $F$  とする。

$AF : FB = 2 : 5$ ,  $BD : DC = 3 : 2$ ,  $\triangle PBD$  の面積が 6 のとき、 $\triangle ABD$  の面積を求めよ。

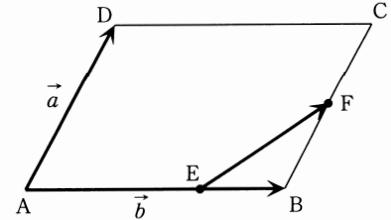


[β-3] (数列)

- (1) 数列  $\{a_n\}$  の初項から第  $n$  項までの和が  $S_n = n^2 - 4n$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) となるとき, 一般項  $a_n$  を求めよ。
- (2)  $\sum_{k=1}^n (6k^2 + 4k)$  を求めよ。
- (3) 数列  $1, 1+2, 1+2+4, 1+2+4+8, \dots$  において, 第 10 項の値を求めよ。
- (4)  $a_1 = 1, a_{n+1} = 2a_n + 4$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) で定義される数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。

[β-4] (ベクトル)

- (1) 平行四辺形 ABCD がある。辺 AB を  $2:1$  の比に内分する点を E, 辺 BC の中点を F とする。  
 $\overrightarrow{AD} = \vec{a}, \overrightarrow{AB} = \vec{b}$  とするとき,  $\overrightarrow{EF}$  を  $\vec{a}, \vec{b}$  で表せ。
- (2)  $\vec{a} = (-1, 2), \vec{b} = (3, -1), \vec{c} = (-6, 7)$  のとき,  $\vec{c} = k\vec{a} + l\vec{b}$  を満たす実数  $k, l$  の値を求めよ。
- (3) 2つのベクトル  $\vec{a} = (x-1, 2)$  と  $\vec{b} = (1, x+2)$  が垂直となるように,  $x$  の値を定めよ。
- (4) 3点  $(2, -1, 3), (3, 2, 1), (x, y, 5)$  が同じ直線上にあるように,  $x, y$  の値を定めよ。



[β-5] (複素数と複素数平面) (この選択群で使用している  $i$  は虚数単位を表す)

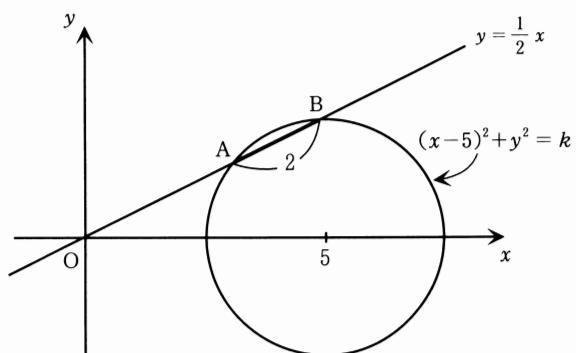
- (1) 方程式  $x^3 - 3x^2 + 4x - 2 = 0$  を解け。
- (2) 2次方程式  $x^2 + x + k = 0$  の 2つの解の比が  $2:(-3)$  であるとき, 定数  $k$  の値を求めよ。
- (3)  $(1+i)^{10}$  を計算せよ。
- (4)  $|z - 1 + \sqrt{3}i| = 1$  を満たす  $z$  について,  $|z|$  の最大値を求めよ。

[β-6] 確率分布

- (1) 1個のサイコロを2回投げたところ、出た目の積が偶数となった。1回目に出た目が偶数であった確率を求めよ。
- (2) 2本の当たりくじを含む9本のくじがある。このくじをAが1本引き、次にBが1本引くとき、Bが当たりくじを引く確率を求めよ。ただし、引いたくじはもとに戻さないものとする。
- (3) 箱の中に5枚のカード 1, 2, 3, 4, 5 がある。この中から1枚取り出すとき、カードに記入された数をXとする。確率変数Xの分散  $V(X)$  を求めよ。
- (4) 袋の中に3個の白球と2個の赤球が入っている。この袋から同時に2個の球を取り出すとき、取り出された球に含まれる白球の個数をXとする。確率変数Xの期待値  $E(X)$  を求めよ。

[β-7] 数学 II ①

- (1)  $0^\circ \leq \theta < 360^\circ$  のとき、方程式  $\cos 2\theta = 1 - 3 \cos \theta$  を解け。
- (2)  $\log_3 36 + \log_3 \frac{3}{2} - \log_3 2\sqrt{3}$  を計算せよ。
- (3) 放物線  $y = x^2 - ax$  とx軸で囲まれた部分の面積が36になるとき、定数aの値を求めよ。ただし、 $a > 0$  とする。
- (4) 直線  $y = \frac{1}{2}x$  と円  $(x-5)^2 + y^2 = k$  との共有点をA, Bとする。線分ABの長さが2であるとき、定数kの値を求めよ。



[β-8] 数学 II ②

- (1)  $\cos 75^\circ \cos 15^\circ + \sin 75^\circ \sin 15^\circ$  の値を求めよ。
- (2) 方程式  $3^{x-1} = \frac{1}{27}$  を解け。
- (3) 関数  $f(x) = x^3 - 3x^2 + 3x - 4$ において、 $f'(a) = 0$  となる定数aの値を求めよ。
- (4) 点P( $x, y$ )が連立不等式  $\begin{cases} 2x+y \geq 0 \\ 7x+y-15 \leq 0 \end{cases}$  を満たす領域を動くとき、 $x+y$  の最小値を求めよ。